

農業、伝統の継承、農村文化体験、農村環境・景観保全など

神社 de まるしえ！ ～伝統と現代文化の交流～

活動の経緯

新型コロナウイルス感染症の影響により、「陽だまりマルシェ」の活動がストップした時、地元の神社より「伝統と新しい文化を組み合わせた新たな行事」を持ち掛けられたのを契機に、令和2年度より活性化に向けたイベント開催に取り組む。

活動の概要

関東最古の八幡宮にて、個人の得意分野を活かした文化交流と地域活性化に向けた「伝統と新しい文化を組み合わせた新たな行事」のイベントを開催。



野菜・畜産・特産品地産地消ブース



和文化交流の様子・和服着付け&茶道体験



活動の成果、主な実績等

○関東最古の大宝八幡宮の敷地内で「和文化マルシェ」を大宝八幡宮と共同でこれまで15回開催。中でも「風鈴まつりまるしえ」「菊まつりまるしえ」は従来の神社イベントと共に、和文化発信を開催する新たな地域のイベントとして定着した。

○マルシェでは、着物や水引を使ったアクセサリや小物などを販売。また、地域に在住している外国人に着付けや茶道体験を行い、伝統を感じてもらい取り組みも実施。

○さらに、境内でジャズやハーモニカの演奏、ゴスペルなどを披露しながら、伝統的な場所でのモダンな文化の発信により、地域の魅力向上に貢献。

○「風鈴まつりまるしえ」と「菊まつりまるしえ」の出店数は令和2年度の54店から令和4年度の120店へ倍増している。